１０月号ご案内

「ＪＡグループの自己改革」

「農政課題」の学習資材と

して、またＪＡ青年組織、

ＪＡ役職員の研修会に

『地上』の活用を！

ＪＡ青年組織

ＪＡ役職員



必読！

|  |  |
| --- | --- |
| 定価(税込) | 普通月号 618円付録月号（4･11月号） 680円 |

**《農業・農政の動きを読み解く企画》**

**地域のみんなで支え合う**

**「フードポリシー」を考えよう**

特集

**《これからのＪＡ・地域を展望する企画》**

**都市農業の「ソーシャル・ディスタンシング」**

**コロナ時代も守り続ける多面的機能**

農家や食品卸、食料品店や飲食店をはじめ食に関わる、あるいは関心がある人が集まり、食にまつわる地域の課題を洗い出し、解決策に向けて活動するための方針「フードポリシー」を取り決める動きが、アメリカやカナダなどで盛んになっています。冬を控え、新型コロナウイルス感染症により経済がふたたび停滞することが心配されるなか、食料安全保障を地域で確保することの意義について考えます。

都市農業は食料の生産にとどまらず、景観や交流の創出や食育・教育、防災など多様な機能を有しています。新型コロナウイルス感染症によって「新しい生活様式」が求められるなど、社会のあり方が変わろうとしているなか、都市農業の機能をいかに守り、住民の安全・安心、そして信頼を維持していくのでしょうか。あくなき挑戦を続ける農業者やＪＡ、ファーマーズマーケットなどを取材します。



現場発！　盟You伝

（北海道　ＪＡ道東あさひ青年部）

消費者だけでなく盟友の距離もギュウっと縮めた、オリジナルの人形焼き「ウシ焼き」の台について、制作・販売における創意工夫とともに紹介します。

恋農ａｇｅ

宮崎県高千穂町

（ＪＡ高千穂地区管内）

濱山 幸波さん

好評連載！！

☆プロレスラーＹＡＭＡＴＯのどんぶり道場

☆農業労務管理まんが相談室

☆今日から使える婚活テク！

☆岡島秀樹のおまえ、プロだろ！



　　　　２０１９年　台風１９号から１年

栃木県鹿沼市

（ＪＡかみつが管内）

横尾光広さん

（ＪＡ栃木青年部連盟元委員長）ほか



『地上』を活用した

オンラインミーティングを

開催してみませんか？

８月２０日(木)までにＪＡの『家の光』担当部署にお申込みください



****



**役職員教育や、総代、青年組織の学習活動に最適！**

※タイトルや内容は変わることがあります

○編集内容に関するお問い合わせは地上編集部へ

Tel 03-3266-9002　Fax 03-3266-9047

E-mail **chijo.goodearth@mx1.alpha-web.ne.jp**

○普及に関するお問い合わせは普及企画部へ

Tel 03-3266-9035　Fax 03-3266-9049